

事業名 西宮子どものための伝統文化体験フェスティバル

団体名 西宮子どものための
伝統文化体験フェスティバル実行委員会

分野

獅子舞・三味線・能・狂言・華道・茶道・書道・落語・コマ回し・折形・えびすかき

開催日(期間)・場所 令和3年7月23日(金・祝)・西宮神社(社務所、神社会館、六英堂)
令和3年7月30日(金)、8月7日(土)・西宮能楽堂

参加者数 580人

内容

- 7月23日・【西宮子どものための伝統文化体験フェスティバル】華道・茶道・書道・折形・コマ回し・えびすかき・獅子舞・能・狂言・長唄三味線・落語
- 7月30日・教職員及び教育関係者対象【能楽ワークショップ】能の歴史・能扇能面の解説・能面付、すり足体験・囃子ワークショップ・能の謡体験と鑑賞
- 8月7日・【おやこで学ぶ「初めての能」】能の歴史、能舞台、能面、能扇のお話・能面付、すり足体験・囃子ワークショップ・紙芝居・舞囃子「高砂」鑑賞



実施による成果

- コロナ禍による自粛生活をよぎなくされた子どもたちは、伝統芸能、伝統文化体験をすることによって自分の住む地域への愛着や誇りを持つことができ、五感に通じた心に響く体験することによって、豊かな感性を培うことができた。
- アンケート等により、「伝統芸能のことがよくわかった・わかった」「またしてみたい」「心が楽しくなった」等の意見が多数あり、事業実施による効果があった。

